

平成29年度事業報告書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

1 福井県立すこやかシルバー病院における診療に関する業務

(1) 入院診療

29年度の年間延患者数は30,574人で、対前年度比で14人(△0.1%)の減少となった。また1日当たりの平均患者数は83.7人で、0.1人の減少となった。

(単位:人)

	29年度		28年度		比較増減		比較増減率(%)
	患者数	1日平均	患者数	1日平均	患者数	1日平均	
認知症疾患治療病棟(東病棟)	15,777	43.2	15,391	42.2	386	1.0	2.5
認知症疾患治療病棟(西病棟)	14,797	40.5	15,197	41.6	△400	△1.1	△2.6
合計	30,574	83.7	30,588	83.8	△14	△0.1	△0.1

(2) 外来診療

29年度の年間延患者数は4,278人で、対前年度比で830人(△16.2%)の減少となった。また1日当たりの平均患者数は17.5人で、3.5人の減少となった。

(単位:人)

	29年度		28年度		比較増減		比較増減率(%)
	患者数	1日平均	患者数	1日平均	患者数	1日平均	
精神科・神経内科、内科、外科	4,278	17.5	5,108	21.0	△830	△3.5	△16.2
(うち初診患者数)	404	1.6	447	1.8	△43	△0.2	△9.6

(3) デイケア

29年度の年間延患者数は3,674人で、対前年度比で320人(△8.0%)の減少となった。また1日当たりの平均患者数は15.1人で、1.3人の減少となった。

(単位:人)

	29年度		28年度		比較増減		比較増減率(%)
	患者数	1日平均	患者数	1日平均	患者数	1日平均	
精神科デイケア(大規模)	3,674	15.1	3,994	16.4	△320	△1.3	△8.0

2 福井県立すこやかシルバー病院の維持管理に関する業務

施設、設備および備品の機能と環境を良好に維持するため、日常点検、保守および法定の環境測定等の保守管理業務を実施。

3 事業の企画および実施に関する業務

(1) 介護教育事業

県内の認知症高齢者に関する中核機関として、地域の医療、保健、福祉の水準の向上を図るため、認知症に関する介護教育研修を実施。

① 認知症高齢者の介護教育および研修に関する業務

ア 全県応募型研修（一般コース）

認知症に関する知識の普及・啓発を進めるため、一般県民を対象に研修を実施

	研修日	研修内容	参加者
1	6/6（火）	レビー小体型認知症の方の介護	15人
2	6/9（金）	認知症の基礎知識と介護のポイント	16人
3	6/13（火）	認知症の基礎知識	11人
4	6/14（水）	認知症を予防しよう！	8人
5	9/1（金）	認知症に関する制度と相談窓口	24人
6	9/5（火）	認知症の基礎知識と介護のポイント	35人
7	9/6（水）	認知症を予防しよう！	27人
8	9/8（金）	認知症の方の食事、排泄援助	28人
9	12/5（火）	認知症の基礎知識	17人
10	3/2（金）	認知症の基礎知識と介護のポイント	12人
11	3/6（火）	認知症に関する制度と相談窓口	7人
12	3/13（火）	認知症の方の食事援助、口腔ケア	10人
13	3/14（水）	認知症を予防しよう！	13人
14	3/30（金）	認知症の方の症状悪化の原因を考える	22人
		合 計	245人

イ 専門職教育研修（施設職員コース）

専門職として認知症高齢者と関わるうえで、必要な専門的知識、技術の普及・啓発を進めるため老人福祉施設、介護保険施設職員等を対象に研修を実施

	研修日	研修内容	参加者
1	5/2(火)・10/13(金)	専門職研修1「認知症高齢者の作業療法」	62人
2	5/8（月）	専門職研修2「アクティビティケアとリアリティオリエンテーション」	42人
3	5/12（金）	専門職研修3「認知症の進行段階別ケア」	37人
4	5/16(火)・9/12(火)・11/28(火)・3/28(水)	専門職研修4「精神症状への対応」	200人
5	5/19(金)・10/11(水)	専門職研修5「高齢者の睡眠改善に向けたケア」	79人
6	5/23（火）	専門職研修6「高齢者の特徴と合併症」	41人
7	5/26(金)・10/25(水)	専門職研修7「レビー小体型認知症の高齢者の体験世界」	96人
8	5/30（火）	専門職研修8「認知症の人を知るための情報収集」	52人
9	5/31（水）	専門職研修9「認知症と類似した疾患の区別と対応方法」	63人
10	6/2（金）	専門職研修10「アルツハイマー型認知症の症状とケア」	31人
11	6/16（金）	専門職研修11「認知症の基礎知識」	48人
12	6/20(火)・11/7(火)	専門職研修12「高齢者の排泄援助とスキンケア」	74人
13	6/23(金)・10/20(金)	専門職研修13「高齢者の口腔ケア」	71人

	研修日	研修内容	参加者
14	6/27(火)・3/23(金)	専門職研修 14「高齢者の食事援助」	75人
15	8/28(月)	専門職研修 15「独居生活の認知症高齢者の援助」	67人
16	9/7(木)	専門職研修 16「中等度・重度認知症高齢者の自己決定の機会提供」	59人
17	9/11(月)	専門職研修 17「認知症高齢者の収集に対する援助」	52人
18	9/15(金)	専門職研修 18「レビー小体型認知症の症状とケア」	40人
19	9/19(火)	専門職研修 19「精神科薬物療法の知識」	68人
20	9/22(金)・3/16(金)	専門職研修 20「認知症の方とのコミュニケーション」	96人
21	9/29(金)	専門職研修 21「介入者の表情が認知症高齢者に与える影響」	74人
22	10/3(火)	専門職研修 22「高齢者虐待における家族支援」	32人
23	10/6(金)	専門職研修 23「介護職員のメンタルヘルス」	28人
24	10/17(火)	専門職研修 24「認知症高齢者が安心できる環境づくり」	43人
25	10/31(火)	専門職研修 25「心不全のある認知症の人の看護」	32人
26	11/1(水)	専門職研修 26「認知症高齢者の徘徊に対する援助」	30人
27	11/8(水)	専門職研修 27「認知症介護家族に対する援助」	46人
28	11/13(月)	専門職研修 28「要介護施設従事者等による高齢者虐待防止」	34人
29	11/14(火)	専門職研修 29「認知症の方とのコミュニケーション」	45人
30	11/17(金)	専門職研修 30「認知症高齢者の入浴困難に対する援助」	35人
31	11/24(金)	専門職研修 31「若年認知症者と家族の思い」	25人
32	3/1(木)	専門職研修 32「高齢者のスキンケア」	18人
33	3/9(金)	専門職研修 33「認知症高齢者ケア(アセスメント)」	34人
34	3/20(火)	専門職研修 34「高齢者に起こりやすい認知症に類似する病態」	32人
35	3/27(火)	専門職研修 35「認知症の症状を評価するための心理検査」	25人
		合 計	1,886人

ウ 児童・生徒啓発研修

認知症高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域で支える仕組みづくりの一つとして、子供の頃からの認知症の正しい知識の普及・啓発を進めるための研修を実施

	研修日	会 場	参加者	講師
1	6/16(金)	大飯中学校	63人	管理栄養士
2	3/16(金)	至民中学校	125人	看護師・作業療法士・介護福祉士
		合 計	188人	

エ 警察署員・消防署員研修

県内の警察署員・消防署員を対象に、認知症の基礎知識、徘徊の方に対する対応、万引き、車の運転、介護者に対する相談窓口や病院案内等の研修を実施

	研修日	会 場	参加者	講師
1	3/28(水)	勝山消防本部	20人	看護師
		合 計	20人	

オ 民生委員研修

県内の民生委員を対象に、認知症の基礎知識、認知症の方への対応、介護者に対する相談窓口や病院案内等の研修を実施

	研修日	会 場	参加者	講師
1	10/19 (木)	いきいきプラザ霞の郷	12 人	看護師
		合 計	12 人	

カ 学生研修

学生を対象に教育カリキュラムの一部として、認知症高齢者の臨床において生活援助の在り方についての研修を実施

	研修期間	学校名	延人数
1	8/10	石川県立看護大学大学院看護学研究科	2 人
2	8/30～9/12	仁愛大学人間生活学部	30 人
3	11/13～12/15	石川県立看護大学平成 29 年度認知症看護認定看護師教育課程	80 人
4	11/30	石川県立看護大学大学院看護学研究科	2 人
5	2/26～3/9	仁愛大学人間生活学部	30 人
		合 計	144 人

キ 研修等受入

	研修期間	施設名等	内容	延人数
1	5/30～6/1	福井市清水中学校 2 年生	職場体験	2 人
		合 計		2 人

ク 家族介護研修

(ア) 家族会

認知症介護を行っている家族、認知症介護に携わっている専門職や認知症に関心のある一般県民が認知症に関する知識を深め、その中で介護に役立てられる知識を得る。また認知症高齢者の生活の質を考え、介護家族が抱えている思いを共感・共有しながら介護負担の軽減を図るため家族会を実施

	実施日	内 容	参加者
1	4/8 (土)	座談会・花見会	12 人
2	5/13 (土)	座談会・和菓子作り	13 人
3	6/8 (土)	座談会・口腔ケアについての講義	17 人
4	7/8 (土)	座談会・音楽鑑賞	15 人
5	9/9 (土)	座談会・健康講座	16 人
6	10/14 (土)	座談会・介護保険の話	12 人
7	11/23 (土)	講演会	12 人
8	12/9 (土)	座談会・コーヒー講座	16 人
9	3/10 (土)	座談会・総会	16 人
		合 計	129 人

(イ) 入院患者家族研修

a 外出・外泊時研修

外出・外泊時、個々に応じたケアの留意点を知ること、家族が入院患者に適切なケアが行え、介護負担が軽減できるよう研修を実施

参加者数 外出時 231件 外泊時 115件

b リーフレット研修

患者家族が認知症に対する正しい知識と理解を得るために、リーフレットを用いた研修を実施

参加者数 7,516人

(ウ) 外来患者家族研修

a 外来初診時研修

在宅での家族介護者に対し、地域での介護・相談窓口・介護保険制度等について助言し、家族の介護力の向上を図ることを目的に研修を実施

参加者数 242人

(エ) デイケア患者家族研修

患者家族が認知症に対する正しい知識と理解を得るために、リーフレットを用いた研修を実施

参加者数 1,881人

② 認知症およびその予防に関する知識の普及および啓発に関する業務

ア 講演会

日時 平成29年11月23日(木祝) 午後1時30分から3時30分

場所 福井商工会議所 コンベンションホール

内容 講演「認知症予防のライフスタイルと

認知症になっても安心なまちづくり」

演者 山口 晴保氏

(群馬大学・名誉教授/認知症介護研究・研修東京センター長)

参加者 188人

イ 講師派遣

認知症及びその予防のための知識の普及・啓発を図るため、他機関からの依頼に応じ院外へ講師を派遣し研修を実施

	研修日	研修事業名	会場	参加者	講師
1	4/2	健康教室	社北公民館	35人	作業療法士
2	4/10	自治会型デホーム文殊いきいきサロン	下河北構造改善センター	17人	作業療法士
3	4/27	講演会	国立病院機構敦賀医療センター	50人	看護師
4	5/12	自治会型デホーム文殊いきいきサロン	太田町集落センター	20人	作業療法士
5	5/17	平成29年度前期講義 老年看護学方法論Ⅰ	福井市医師会看護専門学校	40人	看護師
6	5/26	研修会	こしの渚苑	45人	作業療法士
7	5/26	第4回かかりつけ医のための認知症相談会	福井市地域交流プラザ	20人	医師
8	5/31	看護キャリアゼミⅡ	敦賀市立看護大学	60人	看護師
9	6/2	平成29年度第1回認知症介護実践者等研修	福井県自治会館	100人	介護福祉士
10	6/6	平成29年度「認知症ケア加算2」の施設基準を満たす研修	福井県看護協会	105人	看護師
11	6/7	平成29年度「認知症ケア加算2」の施設基準を満たす研修	福井県看護協会	105人	看護師
12	6/7	平成29年度第1回認知症介護実践者等研修	福井県自治会館	100人	介護福祉士
13	6/15	ボランティアアカデミー「福祉」コース	福井市総合ボランティアセンター	11人	看護師
14	6/22	丹羽建設鋼業株式会社安全大会	越前町社会福祉センター	60人	看護師
15	7/3	専門・認定看護師出前講座	訪問看護ステーション府中	35人	看護師
16	7/12	介護予防教室	J A福井市東郷支店	17人	管理栄養士
17	7/13	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	58人	看護師
18	7/13	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	58人	看護師
19	7/14	介護予防教室	福井市上筋生田町生活センター	14人	管理栄養士
20	7/19	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	58人	看護師
21	7/19	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	58人	看護師
22	7/19	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	58人	看護師
23	7/20	さばえいきいきサポーター養成講座	アイアイ健康福祉センター	30人	看護師
24	7/21	平成29年度初任者のための介護技術向上研修	福井県社会福祉センター	40人	看護師
25	7/26	平成29年度第2回認知症介護実践者等研修	福井県自治会館	100人	介護福祉士
26	7/26	平成29年度初任者のための介護技術向上研修	嶺南地域介護実習・普及センター	20人	看護師
27	7/31	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	58人	看護師
28	7/31	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	58人	看護師
29	7/31	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	58人	看護師
30	8/18	さばえいきいきサポーター養成講座	アイアイ健康福祉センター	25人	看護師
31	8/19	専門・認定看護師出前講座	ドリーム訪問看護ステーション	4人	看護師
32	8/24	平成29年度介護おはなし会	織田コミュニティセンター	15人	精神保健福祉士
33	9/6	認知症看護認定看護師教育課程	石川県立看護大学	33人	看護師
34	9/8	認知症サポーター養成講座	江守の里公民館	40人	看護師
35	9/12	専門・認定看護師出前講座	福井循環器病院	50人	看護師
36	9/20	専門・認定看護師出前講座	福井中央クリニック	26人	看護師
37	9/22	研修会	こしの渚苑	35人	介護福祉士
38	9/27	認知症高齢者家族やすらぎ支援ワークショップ研修	越前市福祉健康センター	30人	看護師
39	9/28	介護出前講座	美浜町役場	20人	看護師

	研修日	研修事業名	会 場	参加者	講師
40	9/29	認知症基礎講座	福井市東安居公民館	83人	看護師
41	10/6	家族介護教室	三国運動公園健康管理センター	13人	作業療法士
42	10/11	介護出前講座	福井市防災ステーション	50人	精神保健福祉士
43	10/12	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	100人	看護師
44	10/12	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	100人	看護師
45	10/12	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	100人	看護師
46	10/15	ひとり歩き見守り模擬訓練	江守の里公民館	50人	看護師
47	10/17	事例検討会	丹南病院	15人	看護師
48	10/20	専門・認定看護師出前講座	池端病院	45人	看護師
49	10/22	平成29年度福井県かかりつけ医認知症実践研修	福井市医師会看護専門学校	20人	医師
50	10/22	平成29年度福井県かかりつけ医認知症実践研修	福井市医師会看護専門学校	20人	看護師
51	10/22	平成29年度福井県かかりつけ医認知症実践研修	福井市医師会看護専門学校	20人	看護師
52	10/24	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	100人	看護師
53	10/24	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	100人	看護師
54	10/24	看護職員認知症対応力向上研修	福井県看護協会	100人	看護師
55	10/26	准看護師研修会	福井県看護協会	15人	看護師
56	10/28	丹生郡医師会健康公開講座	越前町朝日多目的ホール	125人	医師
57	10/28	認知症に関する研修会	福井健康の森温泉	13人	管理栄養士
58	11/3	平成29年度福井県かかりつけ医認知症実践研修	公立若狭高等看護学院	6人	医師
59	11/3	平成29年度福井県かかりつけ医認知症実践研修	公立若狭高等看護学院	6人	看護師
60	11/3	平成29年度福井県かかりつけ医認知症実践研修	公立若狭高等看護学院	6人	看護師
61	11/4	認知症に関する研修会	福井健康の森温泉	20人	看護師
62	11/10	介護予防教室	武生西公民館	25人	看護師
63	11/14	専門・認定看護師出前講座	シルバーケア日野	40人	看護師
64	11/15	専門・認定看護師出前講座	ほやねっと川西	21人	看護師
65	11/16	高齢者学級	神明公民館	30人	作業療法士
66	11/18	認知症に関する研修会	福井健康の森温泉	9人	精神保健福祉士
67	11/21	事例検討会	丹南病院	10人	看護師
68	11/22	専門・認定看護師出前講座	鯖江リハビリテーション病院	40人	看護師
69	11/22	認知症サポーター養成講座	春江病院	79人	看護師
70	11/24	専門・認定看護師出前講座	福井循環器病院	40人	看護師
71	11/28	認知症キャラバン・メイト研修会	アイイ健康福祉センター	15人	看護師
72	12/1	専門・認定看護師出前講座	モアヤングこもれびホーム	20人	看護師
73	12/1	平成29年度地域包括ケアシステム推進事業研修会	春江病院	80人	管理栄養士
74	12/13	高齢者福祉研修会	円山公民館	27人	管理栄養士
75	12/25	職員研修会	特別養護老人ホームすみれ荘	30人	看護師
76	1/23	認知症サポーター養成講座	三井生命保険株式会社	30人	看護師
77	1/29	専門・認定看護師出前講座	尾崎病院	17人	看護師
78	2/15	認知症サポーター養成講座	越前町生涯学習センター	10人	看護師
79	2/16	福祉研修会	吉野公民館	42人	管理栄養士
80	2/17	介護出前講座	順化公民館	30人	看護師
81	2/19	第6回家族介護者の会定例会	北潟湖畔荘	15人	看護師
82	3/5	認知症サポーター養成講座	華みずき	25人	看護師
83	3/13	健康教室	清水南公民館	10人	管理栄養士

	研修日	研修事業名	会 場	参加者	講師
84	3/23	介護職員研修	福井県民生活協同組合本部センター	100 人	作業療法士
85	3/27	社内研修	特別養護老人ホームことぶき荘	50 人	看護師
			合 計	3,668 人	

③ 認知症高齢者に関する相談および指導に関する業務

区分	件数
受診相談	4 2 9 件
外来相談	7 件
電話	7 件

(2) 認知症カフェ「心愛」実施事業

ア 実施内容

認知症に不安を感じている方及び軽度認知障害の方やその家族や地域住民等に対し他者との交流の場となったり、病気や介護の悩みを打ち明けたり、楽しい雰囲気の中での創作活動などといった諸活動を行う認知症カフェ「心愛」を実施する。実施内容は茶菓の提供、歓談、趣味活動（囲碁、将棋、編み物等）、散歩、体操、脳トレ、介護の悩み相談等を行う。

イ 開催日程、場所

開催日程 毎週土曜日 午前10時から午後3時

開催場所 福井市湊3丁目1010 ループヤシロビル1階

ウ 実績

開催回数 47回

利用者数 837人

新規利用者数 16人

(3) 「認知症医学推進講座」の設置

ア 寄附講座の名称

認知症医学推進講座（福井大学医学部）

イ 寄附講座の設置目的

福井大学医学部の内科学2（神経内科）分野及び精神医学分野との緊密な連携のもと、認知症全般を包括する臨床研究、基礎研究を実施し、早期診断、治療、維持向上に係る研究成果を地域医療、介護教育の現場に還元し、研究を通じて地域の医療関係者の人材育成を図ることを目的とする。

ウ 期間

平成29年4月1日から平成31年3月31日 2年間

エ 研究の実施内容

(ア) せん妄の病態メカニズム解明と治療戦略の構築

a 研究概要

せん妄時の脳波を計測し、複雑・ネットワーク解析を脳波データに適用することで、せん妄に関連する神経ネットワーク機能特徴を捉え、臨床的背景を含めて統合的に比較検討することで、病態のメカニズム解明の糸口となり、予防と早期介入目的とした治療体制の構築に貢献する。

b 実施内容

新規脳波解析アルゴリズムの開発および脳波計を含めた実験機器の整備を行い、予備実験を実施中。

c 今後の実施内容

データ集積とその解析を主に行い（約 40 症例）、本研究で得られた成果を国内外の学会で発表するとともに論文作成および学術誌に投稿していく予定。

(イ) 認知症発症の予測指標となる認知機能低下及び生活習慣の変化の検討

a 研究概要

地域在住の 65 歳以上の健常高齢者を対象として、質問紙法を用いた活動能力の評価、生活習慣の評価および多領域の認知機能検査を実施（追跡調査含む）。経時的な追跡調査により、各領域の認知機能低下とそれに関連する生活機能・習慣の変化の時系列を解明することで、認知症への移行と関連性が強い軽微な認知機能低下および生活機能・習慣の変化の特徴を明らかにし、認知症の予防・早期介入を可能とするよう取り組む。

b 実施内容

永平寺町 17 地区 193 名を対象に、集団式認知機能検査に加え、老研式日常生活能力指標、高齢者うつ尺度、運動および食習慣に関する質問を含む質問票を用いた生活状況調査と体組成および基礎代謝計測を施行。その結果を全被験者に個別に伝え、生活指導に加え、必要な場合には受診による精査を指導。

c 今後の実施内容

生活習慣、体組成および脳波等の生物学的指標と認知機能の関連に関して縦断的調査からその因果関係を明らかにしていく。

(ウ) 福井県を中心に行っている認知症の早期診断、早期治療のためのアンケート用紙を用いた検診結果の統計学的解析

a 研究概要

認知症対策は、現時点では早期診断、早期治療により進行を遅らせる以外にない。平成 23 年に発行された福井県知事のマニフェスト「福井新々元気宣言」の 1 つとして元気生活のアクティブシニア、「元気活動率日本一」への一環として発足した福井県定年齢検診委員会の作成した認知症アンケートが福井県在住の 65 歳以上の高齢者の認知症早期発見に寄与するか否かを検討する。

さらにアンケート調査で認知症の疑いありと判断された場合、県内の指定病院を受診していただき各種検査にて認知症の有無、および病型を診断する。

b 実施内容

福井県の 65 歳以上の男女、計 40,000 名からアンケートを回収し、かかりつけ医を受診し、MMS E を受けた住民の検診結果を統計学的に解析した。その結果、性格の変化（怒りっぽくなった）、趣味に関心がなくなった、という項目が陽性である住民は認知症のリスクが高い、という結果が得られた。

c 今後の実施内容

さらに症例を増やし、統計学的に解析を行い、結果を論文化する。

(エ) 福井大学物忘れ外来患者、県立すこやかシルバー病院患者の認知症コホート研究

a 研究概要

認知症早期診断のためのアンケート用紙を用いた検診を行い、該当者に受診勧告を行う。この認知症検診で受診を勧告され、福井大学病院ならびに福井県立すこやかシルバー病院を受診した住民の脳内にアミロイドβ蛋白が実際に蓄積しているかを高エネルギー医学研究センターの協力のもとアミロイドPET の撮影を行う。

b 実施内容

現在福井大学物忘れ外来患者を中心に神経心理検査、MRI 検査、PET 検査を行い疫学調査を行っている（約 5 例実施）。50 歳代の主観的記憶障害を訴える女性では、認知機能の低下は認めなかったが、アミロイドβ蛋白の蓄積が明らかに認められた。

c 今後の実施内容

症例を増やしていく。また MRI ASL 画像検査での血流低下部位との相関を確認する。

(オ) アルツハイマー病タウ蛋白を発現する細胞モデルを用いた研究

a 研究概要

アルツハイマー病の主たる病理所見である神経原線維変化は高度にリン酸化し、重合したタウ蛋白により構成される。なお、葉酸、ビタミン B12 欠乏により生じる高ホモシステイン血症は、アルツハイマー病の独立した危険因子である。我々の臨床的研究では、葉酸欠乏症患者に対する葉酸補充により認知機能の改善のみならず、ホモシステイン値の低下が認められた。高ホモシステイン血症によるアルツハイマー病発症機序を解明するため、TetOff 誘導系を導入し、野生型タウ蛋白を発現する神経系細胞を用い、高ホモシステイン血症がアポトーシス誘導機構を介したタウ重合・オリゴマー形成を引き起こし、アルツハイマー病に至るメカニズムを解明する。

b 実施内容

ホモシステインを投与したタウを発現する神経系細胞において、リン酸化タウおよび C 末端切断タウの増加を介して重合したタウ (タウオリゴマー) が増加することを証明した。また変異型タウを発現するマウスモデルに対し、ビタミン B6, B12, 葉酸を含まない食事を与え、高ホモシステイン血症をきたした場合、同様にタウオリゴマーの増加が認められた。この結果は国際誌に掲載された。(Shirafuji et al., Int J Mol Sci. 2018 Mar 17;19(3))

c 今後の実施内容

マウスモデルでのビタミン欠乏食がタウ重合に及ぼす影響につきウエスタンブロット法によりさらに詳細に検討するとともに、ホモシステインの α シヌクレインに対する影響も検討し、ホモシステインのレビー小体型認知症に及ぼす影響も検討する。

(カ) アルツハイマー病の早期のバイオマーカー研究

a 研究概要

アルツハイマー病の脳脊髄液中のアミロイド β 蛋白の低下、タウ蛋白、リン酸化タウ蛋白の上昇、レビー小体型認知症の髄液中の α シヌクレイン値の低下などバイオマーカーの地位を確立していると言えるが、脳脊髄液検査は侵襲性が高く、すべての患者に対し実施できるわけではないことから、血液バイオマーカーの確立は急務となっている。そこで詳細な神経学的診察、専門職員による認知機能検査および脳 MR I、頭部 S P E C T 検査を行った上で髄液中、血液中アミロイド β 蛋白、タウ蛋白、 α シヌクレインを検討し、臨床診断に役立てる。

b 実施内容

MAGUQ 社により開発された IMR 法 (ultra-sensitive immunomagnetic reduction) 法により A β 42、タウ蛋白を血漿中で定量することが可能となった。現在 30 症例 (健常者 10 例、MCI 10 例、アルツハイマー病 10 例) の血漿 A β の測定を行った。その結果、アルツハイマー病患者では A β 42x タウの値が高値を示すことが示された。

c 今後の実施内容

MAGUQ 社により開発された IMR 法により A β 42、タウ蛋白を血漿中で定量可能となった。さらに症例を増やして、この結果を検証し、論文化する。

5 その他財団の運営に関する業務

(1) 評議員会の開催

開催	開催日および場所	協議事項
第 1 回	平成 29 年 6 月 6 日 福井県立すこやかシルバー病院	・平成 28 年度事業報告および財務諸表について ・公益目的支出計画実施報告書について
第 2 回	平成 29 年 7 月 14 日 書面開催	・評議員の選任について ・理事の選任について
第 3 回	平成 30 年 3 月 28 日 書面開催	・理事の選任について

(2) 理事会の開催

開催	開催日および場所	協議事項
第 1 回	平成 29 年 5 月 22 日 福井県立すこやかシルバー病院	・平成 28 年度事業報告および財務諸表について ・公益目的支出計画実施報告書について ・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
第 2 回	平成 30 年 3 月 22 日 福井県立すこやかシルバー病院	・平成 29 年度一般会計収支補正予算 (案) について ・平成 30 年度事業計画 (案) および一般会計収支予算 (案) について ・評議員会の決議の目的である事項の提案について

(3) 固定資産取得

ア 什器備品購入

作業療法室用パソコン	一式
デイケア用液晶テレビ	一式